



112か国に拠点英語クラブ創立式

アメリカ・カリフォルニア州に本部がある英語クラブ「トーストマスターズクラブ」が今月、県内初の拠点「下関トーストマスターズクラブ」の創立式を行った。17日、同クラブの三宅啓子会長（下関市立大非常勤講師）らが中尾友昭市長を訪ね、設立を報告した。

同クラブは、英語の表現力やリーダーシップ能力を高めることを目的に1924年設立。世界112か国に拠点があり、約30万人が学んでいるという。

三宅会長はクラブの活動趣旨を説明し、「下関で教育を実践して幅広く活動していきたい」と強調。中尾市長は「有意義な取り組み。小中学生にも教えてもらいたい」と期待していた。

下関での活動は第1、3水曜日の午後6時半～8時半、下関東急イン1階のカフェラウンジ。会費は半年で7000円、入会費が3000円。問い合わせは、三宅会長（090・3633・7784）へ。